

12月26日からドクターヘリの運航を開始します



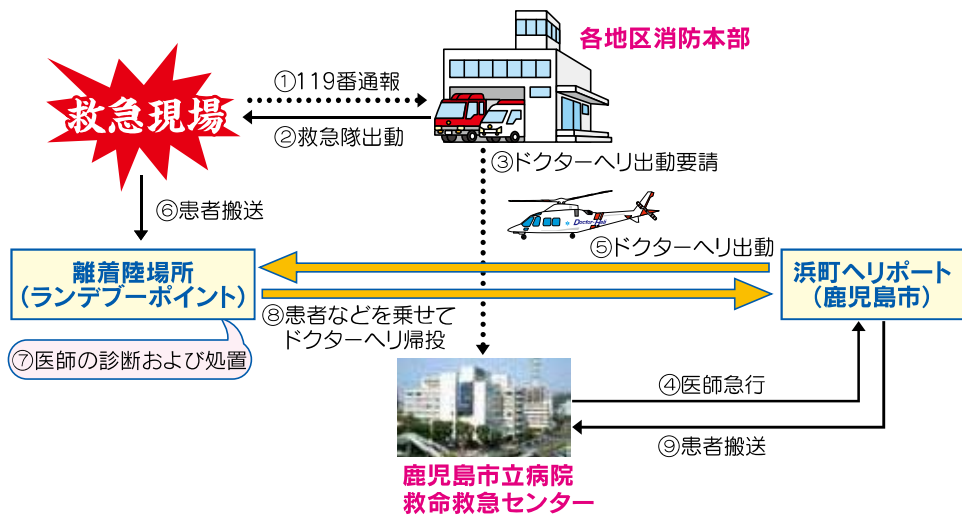
ドクターヘリは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して救急現場などに急行し、現地で患者さんの治療を開始するとともに、いち早く医療機関へ搬送するものです。

本県では、離島を含む広範な地域を対象とした効果的な救急医療体制の確保が求められています。このため、本年12月26日、ドクターヘリの運航を開始することとしました。

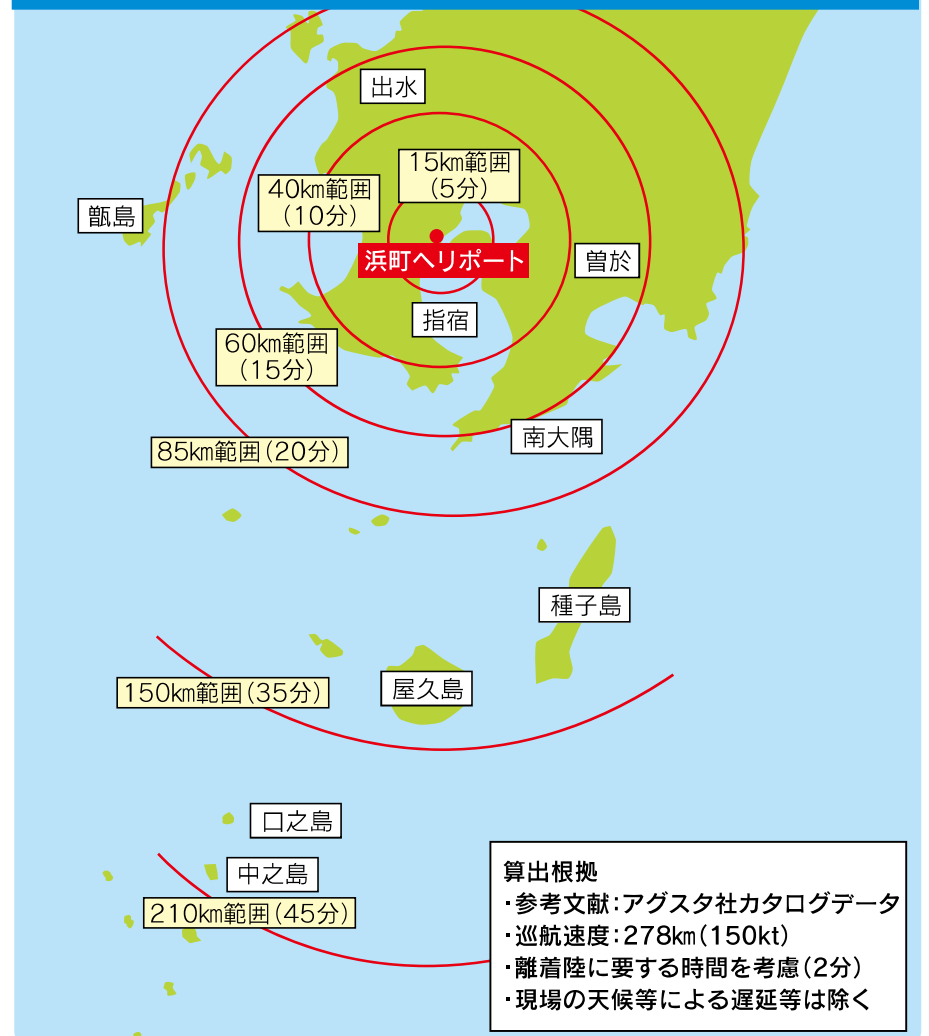
ドクターヘリの導入により、一人でも多くの県民の皆さまの命が救われるよう円滑な運用に努めてまいります。

運航主体	鹿児島市立病院
運航会社	鹿児島ドクターヘリ運航業務共同企業体 (鹿児島国際航空(株)、西日本空輸(株))
運航範囲	県本土、甌島、熊毛地域、三島村、十島村(一部)

運航スキーム(基本的な流れ)



鹿児島市から県内各地までの所要時間



●ドクターヘリの運航時間は?

ドクターヘリの出動可能時間は、午前8時30分から日没前までです。悪天候で視界不良のときなど、出動できない場合があります。

●ドクターヘリの離着陸場所(ランデブーポイント)は?

県内各所に臨時の離着陸場(学校のグラウンドや公園など)を確保します。その中から消防機関などが最適と判断した場所に着陸し、同乗の医師・看護師が患者さんの治療を行い、鹿児島市立病院または地域の救急医療機関に搬送します。

※各地域の離着陸場所については、県ホームページをご覧ください。

県ホームページ
 (ホーム>健康・福祉>健康・医療>医師・医療機関>地域医療>鹿児島県ドクターヘリの運航開始について)

●ドクターヘリの出動を要請するには?

消防機関などが、鹿児島市立病院内のドクターヘリ運航管理室へ要請します。県民の皆さまが直接要請することはできません。

ドクターヘリの安全運航にご協力ください

※ドクターヘリが離着陸する際には、消防職員の指示に従っていただくとともに、近づかないようにしてください。
 ※ドクターヘリの離着陸時に砂ぼこり、騒音が発生します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 県庁保健医療福祉課 ☎099(286)2662

北朝鮮による拉致問題の一刻も早い解決をめざして!

北朝鮮による拉致問題の解決のためには「県民一人ひとりの声」が何よりも強い力となり、被害者ご本人とご家族の大きな心の支えとなります。皆さまの温かいご支援とご理解をお願いします。

政府が認定した本県出身の拉致被害者



市川修一さん (当時23歳) 増元るみ子さん (当時24歳)

昭和53年8月12日、市川修一さんと増元るみ子さんは、「夕日を見に行く」と言って吹上浜海岸に出かけたまま行方不明になりました。

北朝鮮に拉致され、今年で33年を迎えましたが、いまだに帰国のメドが立っていません。

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です

県では、写真パネル展の開催をはじめ、DVDの上映、チラシの配布、テレビ・ラジオなどにより、拉致問題の周知・啓発を行っています。

拉致の疑いがある、いわゆる「特定失踪者」(鹿児島県関係者)

氏名	失踪年月日	当時の年齢	失踪場所
羽生 弘行さん	昭和31年10月23日	38歳	熊本郡屋久島町
日高 信夫さん	昭和42年 9月	22歳	東京都台東区上野駅
佐藤 益一さん	昭和45年 6月15日	25歳	大阪府池田市を最後に消息不明
園田 一さん	昭和46年12月30日	53歳	曾於郡大崎町の自宅から宮崎空港へ向かう途中(園田一さんとトシ子さんはご夫婦)
園田 トシ子さん		42歳	
竹屋 恵美子さん	昭和49年 9月27日	18歳	兵庫県加古川市
種田 誠さん	昭和59年 5月	34歳	京都府
日高 満男さん	平成元年 2月23日	30歳	鹿児島郡十島村諏訪之瀬島周辺海域
田中 正道さん	平成5年 6月 7日	44歳	千葉県習志野市
加藤 義美さん	平成7年 2月15日	51歳	熊本郡屋久島町宮之浦港

「特定失踪者」とは、民間団体である「特定失踪者問題調査会」が、「北朝鮮による拉致かもしれない」というご家族の届出などを受けて、独自に調査の対象としている失踪者のことです。

問い合わせ先 県庁社会福祉課 ☎099(286)2828